広報 こすど

発行所 小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
印刷発行 編集人 矢部藤三郎

# 高血圧をなくして 明るい家庭のために

県立小須戸病院並びに町医師全員のご協力で本年第一回血圧測定を実施、受診状況は次表の通りですが、第二回の測定は最高血圧一五〇最低血圧九〇以上の人を対象に実施する予定であります。

高血圧は体質病といわれていますので、一生の問題として考えなければならないと思います。

唯一回の測定結果で一切をうんぬんすることはできませんが、血圧が高いと云われた人は定期的に血圧検診を受けることが絶対必要です。

安静や薬剤によって一時的に血圧が下っても、それで病気が治ったわけではなく、環境によってはすぐ上がりますので、悪い環境はできるだけさけ、高血圧の遺伝の濃厚にある人はいつそう生活方法に注意していただきたいと思います。

死因統計表より小須戸町住民五ヶ年間の死亡順位を見ますと、中枢神経系血管損傷による死因が第一位を占めております。

今後もこの成人病検診を生かし、高血圧予防に重点をおき事業を推進して行きたいと思います。

第二回の血圧測定は十一月初旬に実施する予定でございます。

第一回測定で高血圧と診断され、現在お医者さんにかゝっている人は受ける必要はありません。

皆さんの御協力をお願いいたします。

保健衛生課

表1 実施人数

| 部落名 | 実施人員 | | | 要治療 | | | 要注意 | | | 定期検診 | | | 正常 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 町部 | 151 | 274 | 425 | 23 | 27 | 50 | 29 | 67 | 96 | 4 | 5 | 9 | 94 | 176 | 270 |
| 矢代田 | 48 | 168 | 216 | 5 | 12 | 17 | 16 | 40 | 56 | 1 | 7 | 8 | 26 | 109 | 135 |
| 天ケ沢 | 24 | 62 | 86 | 5 | 4 | 9 | 5 | 11 | 16 | 1 | 1 | 2 | 13 | 46 | 59 |
| 鎌倉 | 14 | 46 | 60 | 4 | 3 | 7 | 5 | 13 | 18 | | | | 5 | 30 | 35 |
| 新保 | 37 | 56 | 93 | 6 | 3 | 9 | 8 | 12 | 20 | | 1 | 1 | 23 | 40 | 63 |
| 竜玄 | 12 | 22 | 34 | 3 | 2 | 5 | 4 | 2 | 6 | 1 | | 1 | 4 | 18 | 22 |
| 小向 | 16 | 38 | 54 | 3 | 2 | 5 | 6 | 13 | 19 | | | | 7 | 23 | 30 |
| 水田 | 14 | 27 | 41 | 2 | 1 | 3 | 5 | 11 | 16 | | | | 7 | 15 | 22 |
| 横川 | 17 | 39 | 56 | 2 | 2 | 4 | 4 | 13 | 17 | | | | 11 | 24 | 35 |
| 合計 | 352 | 713 | 1065 | 53 | 56 | 109 | 82 | 182 | 264 | 7 | 14 | 21 | 109 | 481 | 671 |

表3 最低血圧年令別

| | 90以下 | 90 | 100 | 110 | 120 | 130 | 140 | 150 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 30才台 | 14 | 3 | | | | | | | 17 |
| 40才台 | 214 | 47 | 23 | 8 | | | | | 292 |
| 50才台 | 219 | 60 | 33 | 13 | 8 | | | 1 | 334 |
| 60才台 | 159 | 63 | 35 | 22 | 6 | 1 | | | 286 |
| 70才台 | 75 | 29 | 20 | 11 | 1 | | | | 136 |
| 計 | 681 | 202 | 111 | 54 | 15 | 1 | | 1 | 1065 |

表2 最高血圧年令別

| | 150以下 | 150 | 160 | 170 | 180 | 190 | 200 | 210 | 220 | 230 | 240 | 250 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 30才台 | 16 | 1 | | | | | | | | | | | 17 |
| 40才台 | 240 | 27 | 14 | 4 | 3 | 2 | 1 | 1 | | | | | 292 |
| 50才台 | 243 | 26 | 21 | 18 | 7 | 10 | 4 | | 1 | 1 | 2 | 1 | 334 |
| 60才台 | 159 | 32 | 32 | 21 | 15 | 8 | 9 | 7 | 1 | 1 | 1 | | 286 |
| 70才台 | 56 | 16 | 16 | 16 | 10 | 6 | 4 | 7 | 3 | 2 | | | 136 |
| 計 | 714 | 102 | 83 | 59 | 35 | 26 | 18 | 15 | 5 | 4 | 3 | 1 | 1065 |

表4 小須戸町住民5ヶ年間 病類別死亡順位

| | 死数総亡 | その他 | 肺炎 | 老衰 | 臓患心疾 | 癌疾患 | 脳溢血 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 34年 | 96 | 44 | 4 | 4 | 9 | 9 | 26 |
| 35年 | 81 | 27 | 6 | 4 | 7 | 13 | 24 |
| 36年 | 87 | 29 | 4 | 4 | 14 | 10 | 26 |
| 37年 | 81 | 24 | 4 | 4 | 9 | 19 | 21 |
| 38年 | 66 | 18 | 7 | 8 | 4 | 8 | 21 |

# 〃東京小須戸会を〃

## 記念行事資金で 東京訪問

私たち四人（柏大治、佐藤五郎、村山七三郎、村山安長、）は、小須戸小学校の記念事業資金のことと、『東京小須戸会』結成のことを目的として、九月十五日より五泊六日の日程で、東京訪問を実施させていただきました。

第一にご報告申し上げなければならないことは、訪問先の至るところで心からなるご歓迎とご歓待を頂戴したことでございます。

在京の皆さん方には、私たちの来訪を待ちかねたように招じ入れくだされ、想いを故郷の風物とも幼き日の朋輩の身の上にも馳せ、母校と旧師を懐かしみ、後進子弟に寄せられる情愛の清らかで大きいことには、全く感銘させられてしまいました。

おかげ様で、ほんとに気持よく、多額の浄財をご寄附いただいたわけでございますが、この間の事情は、とてもことばにはつくし得ない感動でございまして、ただただ『ありがたい』の一語に尽きるのでございました。

『東京小須戸会』の結成のことにつきましては、異口同音に同感とご賛成がいただけましたばかりでなく、同郷後輩のため余生を捧げたいとまで言ってくださったお方がございました。

一日も早くその結成が進められ、異郷において小須戸を偲ぶばかりでなく、在京の皆さんが、お互いに健康を祝し合い、将来の発展を励まし合う、文字通り『水入らず』の会合が、東京都内に持たれる日のきたらんことを祈らずにはいられませんでした。

どの方々も、戦中戦後の苦境と苦難に耐え、自力でこんにちの信望と業界にその地位を築き上げられた方々なので、人間的な厚みがあり、磨かれた人格といささかもたじろぐことのない土性骨の強さが、談笑の間に、私たちに迫って来るのでございました。

この人たちは、いちように、郷里から事業所に人を迎えたいと熱望されておりました。

郷党の若き人たちにご一考を願うよう、ご紹介をかねてご伝言を申し上げさせていただきます。

# 「レントゲン」を受けて 健康生活を

本年度一般町民の間接撮影を次の日程により実施しますから役場より通知を受けた方は皆さんの健康保持のため全員実施されるようお知らせします。また他の職場や学校で受けないにもかかわらず通知漏れの方はもよりの会場へ来てその旨申出て受けられるようお願いします。

尚該当の会場で都合によりできなかった場合は何れか都合のよい会場で受けられます。

**健康診断実施日程表**

期日
十月二十二日 一〇、〇〇～三、〇〇 天ケ沢公会堂
十月二十二日 一三、〇〇～一五、〇〇 鎌倉保育所
十月二十三日 一〇、〇〇～一五、〇〇 新潟窯業前
十月二十六日 一〇、〇〇～一五、〇〇 新保公民館
十月二十七日 一〇、〇〇～一五、〇〇 横水公民館
十月二十八日～三十日 九、三〇～一五、〇〇 小須戸公民館

なお、三十日は通勤者等の場合を考えて午后八時まで実施いたします。

役場保健衛生課

# 赤い羽根 募金にご協力を

毎年十月一日より赤い羽根の共同募金がはじまりましたが、町民のみなさんのご協力をお願いいたします。

本年度の募金目標額は二三五、〇〇〇円であります。今年の六月の地震に際しては、日赤より小須戸町へ、六〇〇、〇〇〇円が見舞金としてとどき、各家庭に送られたと思います。この意味においても今年は特に目標額をトツパして、お礼にかいたいと思いますので、みなさんのご協力をお願いいたしたいと思います。

特に今年は募金という名で、学校あるいは青年団とつづいているようでありますが、天災による災害はあとをただず、第五、六号とあいついで台風もつづいています。お礼の意味でぜひとも今年の目標額には、ご協力をお願いいたしたいと思います。

# 入賞 おめでとう

古川聰ちゃん

佐藤恵子ちゃん

衛生知識育児知識の向上をはかり健康で明るい新潟県を築くため秋季赤ちゃん及び三才児のコンテストが開催された。小須戸町代表として参加された男児古川聰ちゃん、女児佐藤恵子ちゃんはめでたく入賞しました。

写真は聰ちゃん恵子ちゃん

# 小須戸陸協勢 奮戦す

去る九月五、六日の両日に十九郡市が参加して行われた、第十七回新潟県縦断郡市対抗駅伝大会に、中蒲原郡チームが五年ぶりに、五位に入賞した。強豪チームの失格等もあり、大したブレーキもなく始終力走した中蒲原チームが第一日八位、第二日六位、通算第五位に進出した。

小須戸陸協からは第五区 本多 弘栄、第六区 藤井 薫、第七区 今井 昌一、第九区 平間 福治、補員 小柳 正三、コーチ 本多勇三郎と選手、役員を派遣し、第一日目、六位との差六分と入賞の足がかりを築いた。

この日第二区、直江津辺より降り出した雨は五区の本多にタスキが渡るころは、雨足が早く、この日の難関、米山峠の悪路を本多が力走し、四キロ地点で三条市チームをとらい、さらに先行する東頸城チームを猛追し、六区の藤井にタスキを渡すころはいっそう雨がひどく藤井ズブ濡れで力走、加茂、新潟チームの追走をゆるさず、九位のまゝ二月の間、納税強調期間、今井にタッチする。舗装された国道八号線を柏崎から弁地に向って今井力走、中間点で加茂市に九位の座を奪われたものゝこれに最後まで離れず追走する新潟も近ずけず力走した。八区は「切り札」笠原選手(村松)は曾地峠でなんなく加茂、東頸城チームをとらい、八位で前半のアンカー主将の平間にタスキが渡る。ベテラン平間は先行する五泉市をジリジリ追い上げ食い下る新潟とゴール前二キロ地点から八位の座をかけて激戦し入賞えの足がかりをきずいた。

# 連青副団長 ハバロスクへ

きたる十月二十五日より約十日間にわたり、当町連合青年団副団長新潟県井上美佐さんが、青年団の代表として、ハバロスク州の青年団と交換会のためにハバロスクに渡ります。

これは新潟県青年団とハバロスク青年団との交流会であり、新潟県より七名。ハバロスク州より七名本県に来ることになり、民宿によりおたがいのことを知るということで、多くの青年たちと交流をはかるものであり、今年は第一回です。

また十月十四日にはハバロスクの青年が当町に来まして、一宿して交流会を開きます。資金のことなどで今後ともみなさんのご協力をお願いしなければなりませんがよろしくお願い致すとともに町民のみなさんに御報告申し上げます。

# 谷叔子さんの 美挙

さる日一番町の谷叔子さんは現金の入った品物を拾って警察にとどけたところ、落し主が、礼金にとさし出した二千円也をそのままこまっている人へと小須戸警察を通じて寄附され、警察では町の社会福祉係へ。その行為には関係者に感謝されています。

# 鎌倉保育所へ 遊具を寄付

さる日鎌倉、重光正奎さんは、子供たちのためになる遊具を買ってほしいと、金壱万円也を鎌倉保育所母の会に寄付された。

母の会ではさっそく子供たちに遊具をと関係者で話し合っているが、この好意に対して感謝している。

# 社会を明るくする運動 愛の募金 まとまる

毎年、新潟県保護司連盟が中心になって行われている「愛の募金運動」は当町もみなさんのご協力により、四六、六一〇円という良い成績を上げている。これはいろいろの事情で暗い生活をしている人びとに、あたたかい愛の手をさしのべて社会を明るくしようというのである。

# 納税強調期間の 設定について

経済の伸長に伴い、漸次税額もボー張し、滞納額も少なからない現状から、町県においても憂慮いたし難い状勢であります。

この機に及んで十月～十一月の間、納税強調期間を定め納税者各位の絶大なるご協力をお願いする次第です。

今月は特に保険税の完納月間でもあり、町税一般についても町、県一体となり滞納税の計画的整理を行なうことになりましたので広報を通じお知らせいたします。

小須戸町役場

# 第十九回 文化祭 案内

期日 十一月二、三日の両日
第一会場 小須戸小学校
第二〃 小須戸中学校
第三〃 小須戸町公民館
第四〃 矢代田小学校（十一月二十三日）

会場に出品を希望する方は、十月十日までに公民館へ申し出てください。

主催 小須戸町公民館
後援 小須戸町教育委員会
小須戸町商工会
小須戸町体育協会

# 農業を私たちの産業へ

私たちの農業経営は今日ほど何かさし迫つた緊張感何かのあせりを覚えるものはないと思います。経済の高度生長による所得格差の拡大にひとり農業が大きく残されているのはなぜだろうか。いろいろ問題はあると思うが要は最終的には自分たちが自ら農業を経営するものであり他産業と同じく自ら開発して行く企業であることをしつかり自覚しじつくり取り組まなければならないのではないでしょうか、企業には常に(開拓精神)が要求され近代社会の第一法則とも言われる「協調協同精神」に「政治の先見」がプラスされてものが完成することを知る必要があるのではないでしょうか。国も農家もいま農業については必至の方策に取り組んでおります。私たちは真剣に現在の施策に対応する必要があるのではないでしょうか。最大公約数として打ち出された農業構造改善は多少の欠陥はあろうとも農業としての大道であります多少の道の悪い所は政治の先見性と自分たちの手で改良して行くべきものと思います。

私たちはもつと地道に農業の現況を直視して見る必要があるのではないでしょうか。農業の体質改善は他産業と比べて非常に年数を要するものと言われますが、池田首相の談話では「農業十年」を言われております。最近の赤城農相談話では「一応事務的なものは懸案を含めてかたづけたと思う」と言い「今後は従来手がけてきた基礎的なものの実施をはかりたい」と言っている。とくに「基盤整備と近代化の推進」所得格差の是正に手っとり早い方法として流通価格対策を進めたい、それに「来年度産物価の問題土地基盤の整備とくに農地整備には国土開発なみにやって行きたい」と非常な意気込であります。その他「農業後継者対策、米価の問題、離農問題」等農業に対する目は大きく開かれてきております。見るだけではどうにもならないのです。しっかりと見つめ壁を破り新しい道路をきり開く必要がありその道を迫られているのが現況ではないかと思います。

これらは既に農業の転換期きたるを予測されて昭和三十年ころより経済全般のなかより本格的に考究され昭和三十五年に農業基本法の施行次いで昭和三十六年夏に農業基本法に基づく実施要領の成案を見るに至り農業構造改善事業の指定実施が進められているのであります。

目的はご承知の通り「労働生産性の向上」「収益性の増大」と自立経営の育成にあります。それではもっと手近な農業の姿を見て見ましょう。

農業経済指標　(別表1)

| 摘要 | 単位 | 実数=33〜35 | | 42年 | 45年 | 年成長率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 耕地面積 | ha | 255.979 | 100 | 98.8 | 98.8 | △ 0.15 |
| 生産額 | 百万円 | 76.562 | 100 | 129.7 | 154.1 | 4.01 |
| 所得総額 | 〃 | 50.452 | 100 | 120.4 | 139.2 | 3.05 |
| 就業人口 | 人 | 582.300 | 100 | 76.6 | 68.2 | △ 3.38 |
| 農家人口 | 〃 | 1.303 300 | 100 | 79.6 | 72.0 | △ 2.94 |
| 戸数 | 戸 | 212.253 | 100 | 90.9 | 88.6 | △ 1.10 |
| 一戸当り所得 | 円 | 237.700 | 100 | 132.4 | 157.2 | 4.20 |
| 非農業1戸当り所得 | 〃 | 162.448 | 100 | 145.9 | 187.1 | 5.85 |
| 就業者1人当り所得 | 〃 | 86.600 | 100 | 157.0 | 204.4 | 6.72 |
| 世帯員1人当個人消耗支出 | 〃 | 58.237 | 100 | 162.8 | 218.6 | 7.37 |

## ＝町民の声＝
# 「ゴミ」回収に思う

私がこのことについて不満を持ち出したのはかなり前からのことだが、最近その不満がいっそうつのってきた。というのは私たちの町内の方へは月に四、五回位しか回収に来てくれないのである。この回収では各家庭のゴミをだぶつかせることなく回収できるはずがない。とにかく近所のゴミ箱のフタがきちんとしているのは何日もないのであるすぐゴミが山となるたまりかねて役場へ電話で問い合わせれば「どこの町内ですか、もうすこしまっていてください。すぐ回るようにします」のきまりもんく。いつまでたっても回収日のかんかくがせばまらない。どうしょうもないから川へ捨てに行く。川へ捨てるなというけれどやむをいない。

したがって川がいつまでもきれいにならない。またゴミによっては何日もそのままにしておくとうじがわく、うじがわけばハイがでる。全くの悪である。何にかにつけよく聞く郷土美化運動ハイを無くする運動というがー。

私がいいたいのはもうすこしまめに回収すれば自然川もきれいになり、ハイもいなくなると思うしかも回収用に自動車も設備され、焼却場も完成しているのでそろそろ軌道にのった回収を望んでもよいのではないか。

手車で回収していた時は三十円、自動車が入って料金も五十円となった料金が倍になり、回収が倍に減るとは、はなはだ遺憾に思われる。しかも手車より、自動車の方が回転が早いと思うのだが担当係員の善処を望むしだいです。

# ゴミ処理に協力を

ゴミ焼却場が完成、従来の埋没方式から焼却方式にかわって一年余り、収集区域は矢代田地区、新保、横川地区等にも広がり請負処理時代の二倍に近い収集人口となりなお激増の傾向にあります。清掃法によれば特別清掃区域内の土地または建物の占有者はその汚物について焼却、埋没等の方法によって容易に衛生的に処分できるものは自ら処分し、自ら処分できないものは食物の残骸物とその他のゴミを各別の容器に集め市町村の行う汚物収集処分に協力するように努めなければならず、さらに汚物の容器は衛生的に維持管理しなければならない義務があります。市町村はもちろんその汚物を衛生的に処理する責任があり両者協力はじめてゴミ処理が完了されることになります。焼却場ができ、運搬車が設置された、ここでゴミ容器が完備されさらに定時収集が実施できればゴミ処理もようやく軌道に乗ることになりましょう。定時収集とは一定の時刻に一定の場所に集められたゴミを収集する方式であり、特に運搬車が入れない小路地区の収集は作業に困難と支障が多く、早く集めて早く処理できればそれだけ収集回数を増すことができ理想的収集方式であるといわれましょう。

容器は衛生的に維持できるものとされているが、持ち運びが簡便でしかも作業能率が向上でき街の美化、環境整備の点からもポリバケツの設置が期待されます。

ゴミ処理問題は市街地がふくれ、発展し、文化が進むにつれてますます困難性があります。早く集める、きれいに運ぶ、うまく処理する。それには住民ひとり〱の自覚と協力が必要であることはいうまでもありません。

ゴミ処理にはいろ〱の面でぜひ協力をお願いします。

(保健衛生課)

# 長良川の鵜飼見物旅行記

七月四日当町旅行団は一行三十五名で矢代田駅を出発して富山から高山線に乗り替え、青い山脈を貫き緑りの川を渡って飛弾の下呂温泉に旅一日の汗を流す。山紫水明風趣に富み、夏の青葉は特に美しい、観光旅館いづみ荘に一夜の夢を結ぶ。下呂温泉は遠く千年の歴史を持ち草津有馬とともに天下の三名泉の一つ。温泉は傷ついた白鷺の湯浴みするを見て発見された古い温泉である。海抜約四百米の高地に位し、風光明眉な山の温泉地で中部地方第一の保養地である。

二日目五日明けゆく緑の下呂温泉を後に美濃太田に下車し日本ラインの舟遊びにスリルを味わうべく二隻の舟に命をかけて急流木曽川を下る。両岸の奇岩怪石と時々シブク荒波に肝を冷やし、約一時間半にわたりこの秘境をくだる。

舟をおりて已にかえり犬山橋を渡り鵜沼から汽車に乗り岐阜市に着く。宿は石金旅館に疲れを慰やし鵜飼を待つ。観光都市岐阜市は往古の井の口の里と称せられ、昔から濃飛の首都として注目された。

翠緑金華山と清流長良川を擁して自然美と天然の要害を形成する。この地は土岐、斎藤、織田の諸将の築城によりできた城下町で、永縁十年織田信長は斎藤氏を滅ぼして井の口城に入るや岐阜城と改め、ここを日本統一の策源地とした。今や一千年の伝統と情緒豊かなる風物詩として鵜飼を始め山紫に水清き自然の美を得て県下に誇る観光都市として知られている。待望の鵜飼を見んと屋形舟を雇い旅館の下から舟を出した。鵜飼は五月中旬から十月中旬まで濁流と満月を除いて毎夜行われている。鵜飼は千年の昔から現今の盛況に至った屋形舟九十三隻、渡し舟八十、川を上りて処定の位置につく。舷々相磨し舟には酒肴が運ばれ鵜飼の情緒は刻々に迫る。夕闇せまる川面には美しい花火をあげ、歌に踊りに観客の心境は絶頂に達した。かがり火赤々と鵜舟の船団が流れを下る。もぐつては浮び浮んではもぐって魚を追う鵜群の活動、昔ながらの装束をした鵜匠たちの息つく間もない緊張の連続と鮮やかな手縄さばき、人も鵜も舟もことごとく活動する調和と統一は美観とも壮観とも形容を絶した風物詩であり、その優雅な情緒と景観は世界的に絶賛されている。観鑑式と称する六隻ならんで川を上ってくる咫尺の間にまの当りみる情景は豪華版であった。

見学はこれで終り観衆は舟に揺られて帰途につく。思出話に華をさかせ石金旅館に興奮の胸を沈め安らかに眠りにつく。

三日目七日梅雨の空焼けた今日土産物を仕入れ東海道本線のとりで名古屋に下車。急行赤倉号にて中央線にのり、青い山々を見送り日はとっぷり暮れた。なつかしの矢代田駅に安着十九時過ぎ。同行三十五名は三三五五別れを惜しみつゝ家族の待ちあぐむ家路へ急いだ。

結び。この旅行を企てられた主催者苦労多かった引率者のかゆへ所へ手の届くような御親切に心から感謝の意を表して筆を留む。

一長良川の鵜飼一

# 戸締りと火の元にご注意を

# 新しく加えられた障害年金!!

国民年金法の一部改正により次の内部障害が加えられましたので、該当されると思いの方は年金係までお問い合わせください。

①結核性疾患による身体の機能障害者
②結核性疾患により長期にわたり安静を必要とするもの。
③非結核性疾患による呼吸器の機能障害者。
④精神障害(精神病質)(異状性格)神経症(ノイローゼ)及び精神薄弱によるものを除く(他の疾病により現症が精薄である場合は含まれる)以上いずれも認定基準は外部障害と同様であります。

国民年金係　電二七番

# ご注意ください 池の近くで遊ばすことを

ことしの春了専寺境内の水槽に子どもが落ちて大騒ぎしたことは、みなさんもご承知のことと存じますが、八月の夏休みに入つてから町の他の水槽で二日続いて小学生が落ちた事例がありました。

これを予防するには、施設そのものが不完全な現状では、まず父兄たちが子どもをその近くで遊ばせないように指導していただくほかはありません。

水死事故の起きないようにみんなで気をつけましょう。

# 正しい運転のために!
# 運転免許関係が一部改正された

九月一日から交通法規が一部改正され、運転免許が次のように変りました。

一、現在一種バイクの免許を持っている人が、こんど二種バイクの免許をとろうとするときは、いままでと違って学科試験も受けなければならなくなった。

二、耕耘機免許はかんたんになり学科試験だけ受ければよいようになった。

ただし運転できるのは耕耘機だけです。

二、現在耕耘機免許を持っている人が(以前のガーデントラクターという名称で、しかも一種バイクに限るという限定のない免許証は除く)こんご二種バイクの免許をとろうとするときは、限定解除申請でなく、新規に申請することになる。

その場合学科と技能の両方を受けなければならない。

三、免許関係書類に添付する写真は、その裏面に氏名だけを記載すること。

いままで撮影年月日も記載していたが、その必要はなくなった。

四、バイク試験は従来どおり毎月十一日と二十五日(祝祭日、日曜の場合はくり下げ)各警察署ごとに実施していますが、新津の場合は四日前まで本署へ届いた書類について試験を行ない、それ以後のものは次回に廻します。

五、その他各試験を受ける人は改正法規を勉強することが必要です。

# 自転車に錠を

さいきん新津方面では主として新品自転車の盗難が多く発生しており、また小須戸町では中古自転車がたくさん盗まれています。

盗まれる原因は、日の届かない場所に自転車を置く際にせつかくの錠をかけておかなかったからであります。

このようにひんぴんと盗難があるので、お互いが盗まれて後悔するよりも、事前に十分注意してたとえば「今までなんともなかったから」などとノンビリしていないで、できるだけ錠をかけるようにつとめてください。

# 警察官募集

一、資格
昭和十三年十月二日から二十一年四月一日までの間に生れた者(明年三月高校卒を除く)

二、申込受付
九月十日から十月十五日まで

三、試験日
一次試験—筆記身体
十月二十五日
二次試験—面接
十一月中旬
なお体力検査はしない

四、採用
明年四月一日
ただし早期採用可能者が一定数あれば十二月か一月に採用する者もある。

五、その他
体格基準は
身長一、五八以上
裸眼視力〇、六以上
矯正視力一、〇以上
詳細は警察で聞くこと

# 小須戸小学校 創立90周年 統合10周年 記念

◉ 記念式典………11月1日(日)
- ピアノ披露会　午前10時より
- 鼓笛隊パレード　於 小学校体育館(予定)

◉ 祝賀会………式典後 会費未定
- 文化祭・バザー　会員多数のご参会を
- 学芸会　お願いします。

# 笹川邸へ吟行　八月十六日

小須戸町俳句同好会

白洲にもなる玄関とか蟬の声　溪灯
小作等の願えこもりし大夏炉　芳人
幸は帰る里あり法師蟬　旺資
灯されてビールの酔をかくし得ず　香月
外堀りをかまいてやかた蝉時雨　虚秋
炉のくぼみ猛者をさけて大柱　流水
駅日焼百日紅の盛りかな
旱天や稲田涯なくただ青く
堀水の色に残暑の疲れあり
のり替てたちまち着きし駅残暑
石灯籠崩れしまゝや庭茂り
庭茂り庇は深く長廻廊